

資料館 だより



目次▶

①…イベント情報 ②…事業報告 ③…事業予定 ④…博物館実習・開館カレンダー

重要文化財指定記念シンポジウム 「西島松5遺跡」～古代恵庭の実像に迫る～

令和6年8月27日に西島松5遺跡出土品218点が重要文化財に指定されました。内訳は金属製品155点、土器62点、琥珀玉1点で、時期は擦文文化期前半(7～9世紀)のものです。これを記念し、下記のとおりシンポジウムを開催します。また同時に重要文化財の展示も行います。皆様のご来場をお待ちしております。

●日時

10月13日(月・祝)
12時開場、16時閉場

●会場

恵庭市民会館 3階 中ホール

●シンポジウム

13:00～15:35 右記参照

●展示

12:00～16:00

シンポジウムの会場で、重要文化財実物展示(数点)と写真等のパネル展示も行います

●定員

先着 400名(座席 400席)

●事前申し込み

不要

●主催

恵庭市・恵庭市教育委員会

シンポジウム

●13:00～13:05 開会挨拶

恵庭市長 原田 裕

●13:05～13:15 報告「西島松5遺跡の概要」

恵庭市郷土資料館
学芸員 長町章弘

●13:15～13:45 基調講演「西島松5遺跡とその時代」

北海道大学アイヌ・先住民研究センター
准教授 蓼島栄紀氏

●13:45～14:05 講演1「西島松5遺跡とその時代の墓—土坑墓から末期古墳へ—」

北海道博物館事業部長・博物館研究センター長
鈴木琢也氏

●14:15～14:35 講演2「西島松5遺跡の刀剣と錫製品、海を渡った交流の足跡」

文化庁文化財第一課考古資料部門主任文化財調査官
横須賀倫達氏

●14:35～14:55 講演3「西島松5遺跡に葬られた人々」

元北海道教育庁文化課主幹 大沼忠春氏

●14:55～15:35 パネルディスカッション「西島松5遺跡から考える—恵庭の過去と未来—」

コーディネーター 蓼島栄紀
パネリスト 大沼忠春、横須賀倫達、鈴木琢也、
原田裕(恵庭市長)

96号墓遺物



佐藤雅彦(写真事務所クリーク)©

7月	●5日～8月24日…企画展「恵庭～昭和のあゆみ」 ●12日…古里チョイ散歩 ●13日…学芸員による展示解説 ●26日…第12回カリンバまつり ●27日…アイヌ文化マスター育成事業
8月	●1日～28日…戦争資料展 ●2日…漁川の生きもの観察会 ●3日…アイヌ文化学習見学会 ●8日、9日…粘土でランタンづくり体験 ●23日…古里チョイ散歩 ●23日…学芸員による展示解説
9月	●13日～15日…カリンバ遺跡重文展 ●28日…アイヌ文化マスター育成事業 ●28日…学芸員による展示解説

古里チョイ散歩

6月28日・7月12日・8月23日

明治時代より札幌本道として多くの人々が往来した旧道(現・市道恵庭線)の石碑や歴史的ゆかりのある場所を、郷土資料館ボランティアが案内ガイドを務め、あたたかも散歩をするように訪ね歩こうと見学会を開催しました。延べ13名の参加者は、お互いの思い出話を語り合いながら遠い昔に思いを馳せていました。



▲ガイド中の様子

第12回カリンバまつり
～君も縄文人になろう！

7月26日

郷土資料館で12回目となるカリンバまつりを行いました。午前の「ムックリ製作体験」には15名、「まが玉作り体験」には28名、午後の「土器作り体験」には22名の方が参加しました。様々な形に作られた土器は8月24日(日)に資料館の裏庭で野焼きを行いました。このほかに北海道文教大学の学生ボランティア

により「ミニかき氷」もふるまわれ、延べ198名の方々が来場されました。お越しいただいた皆様、ありがとうございました。



▲完成した土器

漁川の生きもの観察会

8月2日

まちの中心を流れる漁川には、どのような生きものが生息しているのか確かめようと、北海道立研究機構さけます・内水面水産試験場より研究主幹 ト部 浩一先生を講師にお招きし、小中高校生8名を対象として観察会を開催しました。参加者は、たも網で、ト部先生は投網を打ってヤマベ、ウグイ、ハナカジカ等の魚類や水生昆虫の捕獲・観察を行いました。住宅街に囲まれた漁川には、入ってみればわからなかった豊かな自然が息づいていました。



▲観察会の様子

アイヌ文化学習見学会事業

8月3日

8月3日にアイヌ文化学習見学会事業を実施しました！28名の参加者と一緒に、白老町にあるウポポイへ行き、アイヌ文化について学びました。現地では、国立アイヌ民族博物館副館長の内田様に案内いただき、皆さんとても勉強になったようです。午後の自由時間では、気になった展示をじっくり見学したり、イベントに参加したりするなどされていました。今回の事業をきっかけに、皆さんがアイヌ文化に対してより一層興味をもってもらえることを期待します。

企画展「特別公開2025 カリ
ンバ遺跡重要文化財漆塗り装身
具」及び「市内遺跡ミニ展示ー
西島松5遺跡の連珠ー」

9月13日～15日

今年は3日間、牧場にある埋蔵文化財整理室で年に1度のカリンバ遺跡重要文化財漆製品実物の特別公開を行いました。また西島松5遺跡のネックレスなど33連(玉の数は1,200点以上!)もあわせて展示しました。ご来場いただいた85名の皆様、誠にありがとうございました。

10月	●11日…黒曜石カービング ●13日…重要文化財指定シンポジウム ●18日、19日…アイヌ文化マスター育成事業 ●25日…学芸員による展示解説 ●25日～12月21日…企画展「副葬された金属製品～西島松5遺跡とユカンボシE5遺跡」
11月	●8日、9日…アイヌ文化マスター育成事業 ●29日…第2回カリンバ土曜講座 ●29日…学芸員による展示解説 ●30日…第3回アイヌ文化講演会
12月	●14日…アイヌ文化マスター育成事業 ●20日…学芸員による展示解説

企画展「副葬された金属製品～西島松5遺跡とユカンボシE7遺跡」と第2回カリンバ土曜講座

市内のユカンボシE7遺跡は6～7世紀のお墓が23基、西島松5遺跡は7～9世紀のお墓が90基確認され、当時北海道ではあまり出土していない金属製品が数多く副葬されていました。昨年度当館は国立アイヌ民族博物館と共同で、ユカンボシE7遺跡の28号墓と西島松5遺跡の143号墓の比較研究を行いました。両遺跡の出土資料の比較や共同研究の成果を発表する企画展と講座を右記のとおり郷土資料館で行います。ぜひご来館ください。



西島松5遺跡143号墓遺物

佐藤雅彦(写真事務所クリーク)©

●企画展

「副葬された金属製品～西島松5遺跡とユカンボシE7遺跡」

会期 10月25日(土)～12月21日(日)

●第2回カリンバ土曜講座

「西島松5遺跡とユカンボシE7遺跡の鉄製品のすごさとは」

日時 11月29日(土) 10:00～11:30

講師 学芸員 長町章弘

定員 先着35名

対象 小学4年生以上

事前申し込み必要 10月29日(水)9:30から受付開始

黒曜石カービング(彫刻)

10月11日(土) 10:00～12:00

会場: はなふる(花の拠点センターハウス1F)

対象・定員: 小学3年生以上(但し、小学生は保護者同伴) 10名

大昔の遺跡から発見される石器の材料としてよく知られている黒曜石。その黒く輝く石にガラス工芸で使用するダイヤモンドペンで絵や模様を描いてみま

せんか。

参加ご希望の方は、事前申込が必要です。郷土資料館(37-1288)までお申し込みください。

令和7年度博物館実習

学芸員資格を取得するためには様々な授業や実習を乗り越えなければなりません。その中で最も大変な実習が、これから紹介する博物館実習でしょう。今回は、4人の学生が学芸員を目指して実習を受けに来ました。10日間に及ぶ長い実習期間に、保存科学、埋蔵文化財、資料館の管理運営、イベントの補助員など、多岐にわたる内容をこなしていきましました。最終日には1人で展示を作り上げ、今回の実習は無事終了しました。

学芸員資格を取得し、目標に向かって進んでいってください！



▲屋外実習の様子。小学校の門柱の拓本をとりました。



▲展示準備の様子。展示パネル作りに苦戦していました。



▲完成した展示の様子。よく頑張りました。



郷土資料館 開館カレンダー



10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

■ 毎週月曜日が**休**館日です。

…▶ただし、月曜日が休日の場合、**開館日**です。その場合、振替となり火曜日、水曜日が**休**館日となります。

■ 休日は**開館日**とし、翌日が**休**館日になります。

…▶ただし、土曜日、日曜日にあたる場合は、**開館日**です。

■ 毎月最終金曜日は、資料整理のため**休**館日となります。

…▶ただし、最終金曜日が休日にあたる場合は、前日が**休**館日になります。

■ 年末、年始の**休**館日は、12月28日～1月3日です。

休館日の詳細



編集後記

市内を循環しているエコバスが9月に改正。資料館に最寄りのバス停として案内していた「恵み野7丁目」が新設の「松園線」へ変更になりました。少し近くなり、道にも迷いにくくなった…はずです。(よ)

資料館だより No.71 2025年10月1日発行

発行 恵庭市郷土資料館 住所 〒061-1375 恵庭市南島松157-2 TEL 0123-37-1288

開館時間 午前9時30分～午後5時 入館料 無料